

ときをつなぐもの

文化財の紹介

『稚児岩のはなし』

駄知町から肥田町へ流れる肥田川の途中に大きな岩があります。この岩にはいくつかの昔話が伝わっており、その一つに次のような話があります。

昔、子宝に恵まれない夫婦がいました。二人はお告げに導かれ、観音を祭ることにしました。ある雷雨の晩のことです。二人がお参りをしているとき、どこからか子どもの泣き声が聞こえてきたので、その泣き声をたどっていくと、大きな岩を見つ

▼稚児岩



▲瀧洞山観音堂の磨崖仏

けました。後日、夫婦は子どもを授かったそうです。それ以来、この岩は「稚児岩」と呼ばれるようになったといわれています。

稚児岩は河川の浸食で取り残された捨子石(標石)と考えられ、長さ・高さ共に18m、重さは推定1万3125tもあり、昭和31年に市の天然記念物に指定されました。

さて、稚児岩から北へ500mほど下った場所に、この夫婦が観音像を祭ったといわれる瀧洞山観音堂があります。120段ほどの急な階段を上ると、いくつかの石仏と、一番奥に役行者の磨崖仏があります。この磨崖仏は、上肥田村の林五右衛門という人物の発願によって明和7(1770)年に造られました。村境の守護を祈願して造られたこの磨崖仏は2mを超え、今日でもその姿をはっきりと見ることができます。皆さんも土岐市の昔話にまつわる文化財を巡ってみませんか。

プラザイベントガイド

文化プラザ ☎55 5711

平原綾香 コンサートツアー2011 ～ LOVE STORY ～



家族や友達、恋人、
子供、動物、地球や宇宙への愛…
終わらないラブストーリーが
ここから始まります。

と き：9月11日(日)午後6時開演
ところ：サンホール
入場料：6,500円 (全席指定)
※未就学児の入場・同伴はご遠慮ください。

好評発売中！

〈こどもちゃれんじ〉コンサート しまじろう ふしぎなもりの ものがたり

しまじろう、みみりん、とりっぴい、らむりん、
が訪れたのは、たくさんの歌や音楽があふれる
ふしぎな森。ゆかいな森の住人達、そして
花の精ピピとの出会い…。
さあ、しまじろう達の冒険物語がはじまります！



と き：9月17日(土)①午前11時開演
②午後2時開演
ところ：サンホール
入場料：1,500円 (全席指定)
※2才以下のお子さんのひざ上鑑賞は無料です。

好評発売中！

取扱窓口

【文化プラザ】窓口販売・電話予約／午前9時～午後8時30分
【チケットぴあ】☎0570-02-9999 Pコード：131-023(平原綾香)、619-331(しまじろう)
受付開始／午前10時～
ホームページアドレス／<http://t.pia.jp/>

詳しくは、各取扱窓口までお問い合わせください。